

項目 1: 化学品及び会社情報

製品情報

化学品の名称 **Blasogrind GTM 15 HFP**

製品コード 03339-56

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

推奨用途

工業用

金属加工油

安全データシートの供給者情報

供給者の会社名称,住所及び電話番号

製造者:

BLASER SWISSLUBE AG

Winterseistrasse 22

CH-3415 Hasle-Rüegsau

スイス

Tel.: +41 (0)34 460 01 01

E-mail: contact@blaser.com

輸入者:

ブラザー・スイスループ・ジャパン株式会社

愛知県名古屋市中区丸の内3-20-3

BPRプレイス久屋大通10F

TEL 052-750-7560

FAX 052-750-7561

緊急連絡先:

カスタマーサービスグループ

E-mail: info-japan@blaser.com

緊急連絡電話番号 化学的な緊急事態、漏えい、火災や曝露に関するお問合せ先: +81 3 4578 9341 (24時間/7日)

項目 2: 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

感作性(皮膚) 区分1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

吸引性呼吸器有害性 区分1 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

GHS ラベル要素 本製品はGHSにより分類されラベル表示されています。

危険有害性の絵表示



GHS07 GHS08

注意喚起語: 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

炭化水素油留分

ジ - t e r t - ドデシル = ポリスルフィド

アルカン (C = 10 ~ 29)

危険有害性情報

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

P280 保護手袋の着用

P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

P331 無理に吐かせないこと。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P333+P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

(2ページに続く)

化学品の名称 Blasogrind GTM 15 HFP

(1ページの続き)

P405 施錠して保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器を廃棄すること

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性 なし
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

項目 3: 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

説明:
危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
炭化水素混合物や添加物の

危険な含有成分:

CAS-no.

CAS: 848301-69-9 官報公示整理番号: 3-4656	炭化水素油留分 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304	>80-<99%
CAS: 68425-15-0 官報公示整理番号: 2-473	ジ - t e r t - ドデシル = ポリスルフィド 感作性(皮膚) 区分1B, H317	>1-4.9%

項目 4: 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報: 製品の付着した衣類は速やかに脱ぐこと

吸入した場合

外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
該当なし、揮発性の集中ではない。

皮膚に付着した場合 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ

眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ

飲み込んだ場合 吐かずに、即医者を呼ぶ

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。

直ちに医師の手当てや特別な処置の指示が必要な注意事項: 追加的な関連情報は得られていません。

項目 5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 炭酸ガス、粉末消火剤、泡消火剤、霧状水などを用いる。

使ってはならない消火剤 棒状注水

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

その他の情報 危険な容器は水放射で冷却させる

項目 6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 必要ない

環境に対する注意事項 下水処理施設、河川あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収材 (砂、珪藻土、おがくず、ウエス、その他吸着剤) で吸収する

13 項に従い汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

他の事項への参照

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

(3ページに続く)

化学品の名称 Blasogrind GTM 15 HFP

(2ページの続き)

人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

エアゾールの発生を防ぐ

この製品は JIS Z 7253 ガイドライン/危険成分規定に基づき分類され、表示されている

化学製品取り扱いに関する一般注意事項を遵守すること

火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない

混融危険性を考慮した安全な保管のための条件

保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: もとの容器の中でのみ保管する

同じ場所に保管する際の注意事項: 酸化成分と離して保管する

保管条件に関するその他の注意事項:

熱および直射日光は避ける

適正保管温度 -20°C ~ 40 °C。

保証期間の目安: 未開封状態で36ヶ月

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

項目 8: ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度: 一般的な冷却潤滑油の適応値:10 mg/m³ です。

設備対策

保護具

一般防止装備および衛生装備:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

呼吸器の保護具: 通常必要でない。

手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない

テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない

浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋材

推奨グローブ:

ニトリルグローブで最低0.3mm厚のもの。(例:ウルトラニトリル 491) DIN/EN374-2及び374-3に該当するもの。

手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

眼の保護: サイドガード付きの安全メガネ EN166

身体の保護: 耐油性の長袖作業着等着用する。

項目 9: 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般情報

物理状態

液状

色

無色

(4ページに続く)

化学品の名称 Blasogrind GTM 15 HFP

(3ページの続き)

臭い	弱い、特性
嗅覚閾値	データなし
融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可)	決まっていない
沸点又は初留点及び沸点範囲	決まっていない
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
下限:	決まっていない.
上限:	決まっていない.
引火点:	205°C (ISO 2592 / ASTM D92)
自然発火点	自然発火しない
分解温度	データなし
pH	情報なし
粘性:	
動粘性率 約 40 °C	15 mm ² /s
普及率:	
溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)	
水:	不溶性
n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可)	データなし
密度及び / 又は相対密度	
密度 約 20 °C:	0.8 g/cm ³ (DIN 51757 / ASTM D1217)
蒸気密度	情報なし
	決まっていない.

その他のデータ	
外観	
形:	液状
健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項	
発火温度:	適用されない 決めていない 爆発する危険はない
爆発の危険:	
状態の変化	
滴点:	
流動点	-47 °C (ISO 3016 / ASTM D97)
火災を加速させる特性を持つ:	情報なし
気化速度	データなし

項目 10: 安定性及び反応性

反応性: 追加的な関連情報は得られていません。
化学的安定性: 推奨保管条件下で安定。
危険有害反応可能性 強酸化剤と反応
避けるべき条件: 追加的な関連情報は得られていません。
混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
危険有害な分解生成物 - 酸化炭素と二酸化炭素

項目 11: 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性 Aufgrund der verfügbaren Daten sind die Einstufungskriterien nicht erfüllt.
分類上の LD/LC50 値:
> 2000 - < 5 000 mg/kg (経口ラット、LD 50)
> 5100 mg/m³ 4h (吸入ラット、LC 50)
呼吸器感作性又は皮膚感作性 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖毒性
無効

(5ページに続く)

化学品の名称 Blasogrind GTM 15 HFP

(4ページの続き)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

無効

吸引性呼吸器有害性: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

項目 12: 環境影響情報

毒性

水生毒性: 追加的な関連情報は得られていません。

残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。

生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。

土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) 評価

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。

他の副作用:

生態系に関する追加情報:

一般注意事項: 地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

項目 13: 廃棄上の注意

化学品 (残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

汚染容器及び包装物:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

項目 14: 輸送上の注意

国連番号

ADR, IMDG, IATA

該当なし

品名 (国連輸送名)

ADR, IMDG, IATA

該当なし

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

ADR, ADN, IMDG, IATA

分類

該当なし

容器等級

ADR, IMDG, IATA

該当なし

環境危険:

情報なし

ユーザー用特別予防措置

情報なし

MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸
送される液体物質

情報なし

輸送/その他の説明:

上記規定によれば危険はない

IATA

IATA Dangerous Goods Regulation (DGR): 最新版本

UN "模範規制:

該当なし

JP

(6ページに続く)

化学品の名称 Blasogrind GTM 15 HFP

(5ページの続き)

* 項目 15: 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報
化審法

化審法:既存化学物質

全ての内容成分はリストアップされている。

特定化学物質

含有していません。

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

含有していません。

優先評価化学物質

含有していません。

白物質

含有していません。

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

含有していません。

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

含有していません。

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

含有していません。

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

含有していません。

毒物及び劇物取締法:劇物

含有していません。

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

含有していません。

毒物及び劇物取締法:毒物

含有していません。

毒物及び劇物取締法:特定毒物

含有していません。

労働安全衛生法
危険物

爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

含有していません。

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

含有していません。

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

含有していません。

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

含有していません。

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

含有していません。

特定化学物質等

第一類物質

含有していません。

第二類物質

含有していません。

(7ページに続く)

化学品の名称 Blasogrind GTM 15 HFP

(6ページの続き)

第三類物質

含有していません。

名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

すべてのコンポーネントは168という値を持ちます。

製造許可物質

含有していません。

鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

含有していません。

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

含有していません。

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)

第一種有機溶剤等

含有していません。

第二種有機溶剤等

含有していません。

第三種有機溶剤等

含有していません。

強い変異原性が認められた化学物質

含有していません。

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

特定物質代替物質

含有していません。

特定物質

含有していません。

大気汚染防止法

含有していません。

水質汚濁防止法

有害物質

含有していません。

指定物質

含有していません。

GHS ラベル要素 GHSラベル要素は、セクション2の下で発行されます。

国内規定: 最新の危険成分規定に従い製品には表示義務がある

消防法: 危険物第4類第4石油類、危険等級III、火気厳禁

項目 16: その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、製品の特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

RoHS:

この製品は欧州指令2015/863/EC、2011/65/EC、2002/95/EC、WEEE 2002/96/EC、2003/11/EC、2005/53/EC、RoHS指令に準拠しています。

製品には以下の物質は含まれていない:

ペンタブロモジフェニルエーテル、オクタブロモジフェニルエーテル、ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE) およびポリ臭化ビフェニル (PBB)、
ビス (2-エチルヘキシル) フタレート (DEHP)、フタル酸ベンジルブチル (BBP)、ジブチルフタレート (DBP)、
フタル酸ジイソブチル (DIBP)、
鉛またはその化合物、カドミウムまたはその化合物、水銀またはその化合物、六価クロムまたはその化合物

(8ページに続く)

化学品の名称 Blasogrind GTM 15 HFP

(7ページの続き)

IP346:

IP346に基づくジメチルスルホキシド (DMSO) 抽出物である多環式芳香族化合物 (PCA) の含有量は3%未満です。

データシート作成部門: 製品の安全性部**問い合わせ先:** Mrs. Wilson + Mr. Feller**注意:**

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者に提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートは安全を保証するものではなく、内容は有用な情報により予告なく変更する場合があります。

*** 前のバージョンと比較してデータが変わりました。**

左側の上の星印 (*) は、以前のバージョンから変更があったことを示しています。